

平成31年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/> 実計対象	<input type="checkbox"/> 評価対象	<input checked="" type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 完了事業	<input type="checkbox"/> ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/> 担当者	小林 裕一
	全体計画			経費区分	-	内線	3262
事務事業名	4150 男女共同参画社会づくり事業						
所 属	131500 社会共創部・男女共同参画課						
施 策	07013700 男女共同参画社会の実現						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	020116 総務費・総務管理費・男女共同参画推進費					
	事業	010000 男女共同参画社会づくり事業					
事業目的				事業概要・効果			
<ul style="list-style-type: none"> ・第五次須坂市男女共同参画計画に基づき、男女共同参画社会づくりを推進する。 				<ul style="list-style-type: none"> ・市民の男女共同参画意識向上のため、男女共同参画地域学習会を実施する。 ・市民との共創により企画・運営する男女共同参画いきいきフォーラム等を実施する。 ・第五次須坂市男女共同参画計画（2018年度～2022年度）を推進する。 ・女性の活躍推進と子育てしやすい地域づくりを目的にスマイル・ママ・フェスタ in 須坂を開催する。 			

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画地域学習会を実施。 ・男女共同参画いきいきフォーラム実施。 ・市内企業と連携した研修会を実施。 ・情報誌「ペチャクチャ」に男女共同参画啓発記事を掲載。 	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画地域学習会を実施。 ・男女共同参画いきいきフォーラム実施。 ・市内企業と連携した研修会を実施。 ・男女共同参画推進講演会を実施。 ・デートDV防止啓発リーフレットの配布。
平成29年度 実績	平成30年度 実績
<ul style="list-style-type: none"> ・第五次計画の策定及び意識調査結果公表 ・スマイル・ママ・フェスタ in 須坂を開催 ・輝く女と男セミナーを開催 ・男女共同参画地域学習会を実施 ・男女共同参画いきいきフォーラムを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・第五次須坂市男女共同参画計画周知 ・スマイル・ママ・フェスタ in 須坂を開催 ・市内企業や関係機関と連携した研修会実施 ・男女共同参画地域学習会を実施 ・男女共同参画いきいきフォーラム等を実施
平成31年度 予定	令和 2年度 予定
<ul style="list-style-type: none"> ・スマイル・ママ・フェスタ in 須坂を開催 ・市内企業や関係機関と連携した研修会実施 ・男女共同参画地域学習会を実施 ・男女共同参画いきいきフォーラム等を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・スマイル・ママ・フェスタ in 須坂の開催を支援 ・市内企業や関係機関と連携した研修会実施 ・男女共同参画地域学習会を実施 ・男女共同参画いきいきフォーラム等を実施

指標名	女性役員がいる自治会数				
算式	女性役員がいる自治会の実数				単位 町
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
目標値	目標	22	24	26	28
	実績	21	38	41	30
指標選定の理由	女性が区役員として登用されている自治会の実数とした。 (平成29年度以降は、区・自治会への意識調査結果による。)				
最終年度目標の根拠	第五次須坂市総合計画の目標値とした。				
指標名	男女共同参画地域学習会の実施				
算式	男女共同参画地域学習会を開催した町の累計				単位 町
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
目標値	目標	4	8	12	16
	実績	4	14	23	20
指標選定の理由	市内69町(全町)開催を達成したため、男女共同参画地域学習会を2回以上実施した自治会数とした。				
最終年度目標の根拠	第五次須坂市総合計画の目標値とした。				
指標名	積極的に社会参加ができるよう講座を開催				
算式	講座参加者の年度ごとの参加者累計				単位 人
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
目標値	目標	200	250	300	350
	実績	336	450	517	400
指標選定の理由	講座開催に伴う年度ごとの参加者数をもとに5年間の参加者累計を指標とした。				
最終年度目標の根拠	第五次須坂市総合計画の目標値とした。				

事業費

(単位：千円)

		平成30年度 決 算	平成31年度 予 算
事業費		2,617	3,273
特定 財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		2,617	3,273
人員数 (人)	正規職員	0.8	0.8
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員 コスト	正規職員	5,720.0	5,720.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	5,720.0	5,720.0
市民一人当たりの経費		0.2	0.2
総額		8,337.0	8,993.0

(単位：千円)

平成30年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	218	男女共同参画いきいきフォーラム講師謝礼、会議術・心が伝わる話し方講座講師謝礼、輝く女と男セミナー講師謝礼等
11節 需用費	363	「男女共同参画いきいき通信」印刷等
13節 委託費	7	駐車場整理業務委託
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	97	スマイル・ママ・フェスタ in 須坂実行委員会負担金
その他	1,932	男女共同参画推進委員報酬、講師費用弁償等

(単位：千円)

平成31年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	320	男女共同参画いきいきフォーラム講師謝礼、会議術・心が伝わる話し方講座講師謝礼、輝く女と男セミナー講師謝礼等
11節 需用費	404	「男女共同参画いきいき通信」印刷等
13節 委託費	9	駐車場整理業務委託
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	480	スマイル・ママ・フェスタ in 須坂実行委員会負担金
その他	2,060	男女共同参画推進委員報酬、講師費用弁償等

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年2月に実施した市民意識調査からは、社会の各分野における男女の地位について、依然として男性優位と考える方が多く、家庭や地域、職場等様々な分野で、社会参画や性別役割分担意識の解消が必要である。今後も、市民や事業所、行政の協働による取組みが必要。 	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> 「男女共同参画推進市民会議」会員が主体になり、男女共同参画いきいきフォーラム等を開催している。男女共同参画地域学習会やいきいきフォーラムなど学習の積み重ねなどから、男女共同参画意識が高まり、性別による固定的な役割分担意識は解消されつつある。 	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> これまでも、男女共同参画いきいきフォーラムの開催には、市民ボランティアである「男女共同参画推進市民会議」の皆様と企画、運営を行ってきた。すでにコストをあまりかけずに市民参画により事業の成果があがるよう工夫している。 	

振り返り（決算年度の取組み課題）

「第五次須坂市男女共同参画計画」のダイジェスト版を学習会や講座等で活用し、男女共同参画意識の向上を図ることができた。今後も、継続した学習を実施。子育て中の母親が中心となって参加した実行委員会により開催されたスマイル・ママ・フェスタ in 須坂を通じて、参加者同士や出展者同士のつながりや交流をつくり、女性の活躍推進と子育てしやすい地域づくりを進めることができた。学習会等の取組みにより、男女が共同で仕事や家事をすることへの理解が進み、男女共同参画意識が向上してきている。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント	
引き続きいきいきフォーラムや学習会等を実施。さらに、市民や団体等の活動紹介を行うなど、情報発信や広報を行い、男女共同参画意識の向上を図る必要がある。	

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
2次評価コメント	
・いきいきフォーラムや学習会を開催し、男女共同参画意識の高揚を図る。また、女性委員の推薦依頼が増加した際にも対応できるようにする。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	